

令和5年度岩手県障害者ピアサポート研修開催要項

1 目的

自ら障害や疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行うピアサポーター及びピアサポーターの活用方法等を理解した障害福祉サービス事業所等の管理者等の養成を図ることにより、障害福祉サービス等における質の高いピアサポート活動の取組を支援することを目的とする。

2 実施主体

岩手県（受託 特定非営利活動法人ココカラいわて）

3 研修の種類

(1) 基礎研修

ピアサポートについて互いに学び、ピアサポーターとして働く、あるいはピアサポーターと協働する上での基礎を身につける研修です。

(2) 専門研修

ピアサポーターとして働くことの実際を見据え、より専門的にピアサポートについて学びを深める研修です。

3 開催日及び会場

[基礎研修]

令和5年11月23日（木） いわて県民情報交流センター（アイーナ）研修室 812

令和5年11月24日（金） いわて県民情報交流センター（アイーナ）会議室 803

[専門研修]

令和5年12月21日（木） ふれあいランド岩手 研修室 1,2,3

令和5年12月22日（金） ふれあいランド岩手 研修室 1,2,3

※上記基礎研修及び専門研修の全課程（4日間）を受講することを原則とします。

4 受講対象者

岩手県内在住もしくは岩手県内にて勤務する以下の者

[受講者区分 A]

(1) 障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等に雇用等されている障害当事者。なお、雇用等されているとは常勤、非常勤を問わず、雇用契約に基づき雇用されている、または現在は雇用されていないが雇用される時期が具体的に決まっていることをいう。なお、当該事業所等の利用者は含まない。

(2) 受講区分 A の者が所属するまたは所属予定の障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等の管理者などピアサポーターと協働し支援を行う者。

(1)の者と(2)の者が同時に受講することが条件です。

[受講者区分 B]

ピアサポーター（ピアスタッフ）という働き方に興味のある障害当事者。

5 受講定員

（受講者区分 A、B 合わせて）40 名程度

※申込多数の場合は、抽選により受講者を決定します。なお、受講者区分 A の者を優先して決定します。

6 受講料

無料

7 申込方法

(1) 専用申し込みフォームからの電子申請とします。

【申込フォームへのアクセス方法1】

下記 URL からアクセス

<https://www.kokokaraiwate.com/>岩手県障害者ピアサポート研修

【申込フォームへのアクセス方法2】

右の QR コードを読み取ってアクセス



【申込フォームへのアクセス方法3】

ココカラいわてのホームページからアクセス

※インターネットで「ココカラいわて」と検索すると上位に出てきます。

(2) 申込期限

[受講者区分 A] … 令和5年10月27日(金)

[受講者区分 B] … 令和5年11月3日(金)

(3) 問い合わせ先 (電子申請が難しい方はご一報ください)

特定非営利活動法人ココカラいわて (担当: 上野)

ホームページ <https://www.kokokaraiwate.com/>

メール kokokaraiwate@gmail.com

8 受講決定

申込者が多数の場合には抽選を行い、受講者を決定いたします。受講が決定した者にはメールにより受講決定通知書を送付します。

9 旅費・滞在費等

受講者側の負担とします。また、昼食等は各自で対応してください。

10 修了証書の交付

本研修は「障害者ピアサポート研修事業の実施について」(令和2年3月6日障発0306第12号厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知)に基づき実施するものです。各研修の全日程を修了した者には各研修の終了日に「修了証書」を交付します。

11 加算等の取り扱いについて

以下のように、本研修修了を要件とする加算等があります。

- ・ピアサポート体制加算（自立生活援助、計画相談支援、障害児相談支援、地域移行支援、地域定着支援）
- ・ピアサポート実施加算（就労継続支援B型）
- ・就労継続支援A型の基本報酬算定に係るスコア項目

※加算等を算定する場合には研修の修了以外にも要件があります。詳しくは厚生労働省令・告示・通知等をご覧ください。各自治体へお問い合わせください。

12 研修内容

別紙プログラムを参照。

13 合理的配慮

障害特性により配慮が必要な場合は申し込み時にその内容をお伝えください。申込者と相談しながら対応させていただきます。

【別紙】研修カリキュラム

【基礎研修1日目】令和5年11月23日(木)

| 科目名 | 時間 | 内容 |
|----------------------------|-------------|-------------------------------|
| 1 オリエンテーション (45分) | 10:00~10:45 | ・研修の目的の確認 ・アイスブレイク |
| 休憩(15分) | | |
| 2 ピアサポートの理解 (30分) | 11:00~11:30 | ・障害領域ごとの歴史や背景 ・障害領域ごとの視点 |
| 休憩(15分) | | |
| 3 演習① (60分) | 11:45~12:45 | ・講義「ピアサポートの理解」の振り返り、気づきの共有 |
| 昼休憩(60分) | | |
| 4 ピアサポートの実際・事例 (70分) | 13:45~14:55 | ・障害領域ごとのピアサポートの実際 |
| 休憩(15分) | | |
| 5 演習② (40分) | 15:10~15:50 | ・講義「ピアサポートの実際・事例」の振り返り、気づきの共有 |

【基礎研修2日目】令和5年11月24日（金）

| 科目名 | 時間 | 内容 |
|----------|---------------------|--------------------------------------------------|
| 6 | コミュニケーションの基本(40分) | 9:30~10:10 ・ピアサポートの視点を取り入れたコミュニケーションの技法や経験の共有 |
| 休憩（15分） | | |
| 7 | 演習③(60分) | 10:25~11:25 ・講義「コミュニケーションの基本」の振り返り、気づきの共有 |
| 休憩（15分） | | |
| 8 | 障害福祉サービスの基礎と実際(40分) | 11:40~12:20 ・障害福祉施策の歴史 ・障害福祉施策の仕組み |
| 昼休憩（60分） | | |
| 9 | 演習④(20分) | 13:20~13:40 ・講義「障害福祉サービスの基礎と実際」の振り返り、気づきの共有 |
| 休憩（15分） | | |
| 10 | ピアサポートの専門性(30分) | 13:55~14:25 ・ピアサポートの具体的な専門性 ・倫理と守秘義務 |
| 休憩（15分） | | |
| 11 | 演習⑤(50分) | 14:40~15:30 ・講義「ピアサポートの専門性」の振り返り、気づきの共有 |
| 12 | 修了式(30分) | 15:30~16:00 修了証書の交付など |

【専門研修1日目】令和5年12月21日（木）

| 科目名 | 時間 | 内容 |
|---------------------------------------|----------------------|-----------------------------------------|
| 1 基礎研修の振り返り (30分) | 10:00～10:30 | ・基礎研修の振り返り |
| 2 ピアサポーターの基礎と 専門性(40分) | 10:30～11:10 | ・障害特性に応じた専門性 |
| 休憩（15分） | | |
| 3 演習① (60分) | 11:25～12:25 | ・講義「ピアサポーターの基礎と専門性」の振り返り、気づきの共有 |
| 昼休憩（60分） | | |
| 4 ピアサポートの専門性の 活用(40分) | 13:25～14:05 | ・障害特性に応じたピアサポートの専門性を活かすための視点 |
| 休憩（15分） | | |
| 5 演習② (30分) | 14:20～14:50 | ・講義「ピアサポートの専門性の活用」の振り返り、気づきの共有 |
| 休憩（15分） | | |
| 6 関連する保健医療福祉施策の 仕組みと業務の実際 (障害者) | 15:05～15:45 (40分) | ・関連法、関連施策 |
| ピアサポートを活用する 技術と仕組み（事業所） | | ・現場におけるピアサポートの活用方法 |
| 休憩（15分） | | |
| 7 演習③（障害者） | 16:00～16:40 (40分) | ・講義「関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際」の振り返り、気づきの共有 |
| 演習③（事業所） | | ・講義「ピアサポートを活用する技術と仕組み」の振り返り、気づきの共有 |
| 休憩（10分） | | |
| 8 演習④ (20分) | 16:55～17:15 | ・障害者、事業所職員別講義及び演習内容についての共有 |

【専門研修2日目】令和5年12月22日（金）

| 科目名 | | 時間 | 内容 |
|----------|---------------------------|----------------------|-------------------------------------------|
| 9 | ピアサポーターとしての働き方（障害者） | 9:30～10:00 (30分) | ・労働法規 |
| | ピアサポートを活かす雇用（事業所） | | ・現場におけるピアサポートの活用方法 |
| 休憩（15分） | | | |
| 10 | 演習⑤（障害者） | 10:15～10:55 (40分) | ・講義「ピアサポーターとしての働き方」の振り返り、気づきの共有 |
| | 演習⑤（事業所） | | ・講義「ピアサポートを活かす雇用」の振り返り、気づきの共有 |
| 休憩（15分） | | | |
| 11 | セルフマネジメントとバウンダリー (30分) | 11:10～11:40 | ・ピアサポーターが葛藤しやすい状況 ・病気や障害を抱えて働く上でのセルフケア |
| 昼休憩（60分） | | | |
| 12 | 演習⑥ (40分) | 12:40～13:20 | ・講義「セルフマネジメントとバウンダリー」の振り返り、気づきの共有 |
| 休憩（15分） | | | |
| 13 | チームアプローチ (40分) | 13:35～14:15 | ・所属機関（チーム）におけるピアサポーターの役割と協働における留意点 |
| 休憩（15分） | | | |
| 14 | 演習⑦ (60分) | 14:30～15:30 | ・講義「チームアプローチ」の振り返り、気づきの共有 |
| 休憩（15分） | | | |
| 15 | 修了式 (30分) | 15:45～16:15 | 修了証書の交付など |